

実施報告書

件名（事業名）	地域における防災・減災に関するセミナー
実施年月日	令和3年9月16日（木）
実施場所 （会場）	（会場名） TKPガーデンシティ広島駅前大橋カンファレンスルーム5B （所在地） 広島市南区京橋町1-7
主催者	中国情報通信懇談会、中国総合通信局、中国地方非常通信協議会
協賛	情報通信月間推進協議会
実施内容 （参加人員）	<p>■ 目的</p> <p>近年、西日本地域では台風その他、長期間の大雨や線状降水帯の発生に伴う大規模災害が各地で発生しています。中国地方でも甚大な被害をもたらした災害により、現在も復興途中の地域がある中、今後も地球温暖化に伴う気候変動がもたらす集中豪雨や台風、さらに今後発生が予測されている南海トラフ地震等、自然災害の激甚化が懸念されています。</p> <p>災害発生時の被害を最小限にするためには、迅速かつ正確な情報の収集・伝達と避難行動に向けて当事者意識の向上を図ることが重要であり、そのツールとして、ICT/IoTに大きな期待が寄せられています。</p> <p>そこで、平成29年7月九州北部豪雨災害を契機に結成された九州大学災害復興支援団のこれまでの取組や自然災害から身を守るためのリスクコミュニケーション等をテーマにセミナーを開催しました。</p> <p>■ 実施内容</p> <p>講演 「地域における防災・減災のあり方～近年の豪雨災害からの教訓～」 九州大学大学院 工学研究院 附属アジア防災研究センター 教授 三谷 泰浩 氏</p> <p>■ 参加人数 当日91名（Zoomウェビナー及びYouTubeライブ） YouTube111名</p>